

# 兵庫県三濃山のハムシ類

Ohno, M. : The Chrysomelid-Beetles from  
Mt. Mino, Hyôgo Prefecture, Honshu, Japan

大野正男

三濃山は兵庫県の西南部にあり、標高僅か508mの低山ではあるが、旧赤穂郡内の最高峯にふさわしく、地形の変化に富み、自然植生の保存もよく、野生のシカさえ見られる興味深い山である。筆者は1964年5月7日、種子島調査の帰路この地を訪れ、金出地(カナジ)の部落より山頂にいたる西斜面一帯で、ハムシ類を中心に昆虫の調査を行なう機会を得た。時期もよく、また天候にも恵まれたためか、予期以上の成果を挙げることができたので、ここにその時の調査結果をとりまとめ、そのあらましを報告しておくことにする。本文を草するに当たり、2, 3の食草の同定をしていただいた東京大学教授倉田悟博士に厚くお礼申し上げる。

## I. 三濃山産ハムシ科目録

目録は学名、和名、採集個体数、食草の順に記した。食草は三濃山において筆者の観察したものだけにとどめ、その学名も省略した。ただし、食草として新しく記録されるものには学名も附記しておいた。

### Criocerinae クビホソハムシ亜科

1. *Lema cirsicola* Chûjô アザミクビホソハムシ (2 exs., アザミの1種).
2. *Lema honorata* Baly ヤマイモクビホソハムシ (1 ex., ヤマノイモ).
3. *Liliocercis rugata* (Baly) キイロクビナガハムシ (1 ex., ヤマノイモ).
4. *Oulema dilutipes* (Fairmaire) キアシクビホソハムシ (1 ex., メヒジワ).

### Cryptocephalinae ツツハムシ亜科

5. *Cryptocephalus approximatus* Baly バラルリツツハムシ (4 exs., ケヤキ *Zelkova serrata* Makino, エノキ *Celtis sinensis* var. *japonica* Nakai, イタドリ).
6. *Cryptocephalus signaticeps* Baly クロホソツツハムシ (1 ex., コナラ).

### Eumolpinae サルハムシ亜科

7. *Acrothidium gaschkevitschii* (Motschulsky) アカガネサルハムシ (3 exs., ノブドウ).

8. *Basilepta fulvipes* (Motschulsky) アオバネサルハムシ (88 exs., ヨモギ).
- 8'. *Basilepta fulvipes* f. *atripes* (Motschulsky) (75 exs., ヨモギ).
9. *Basilepta hirticollis* (Baly) ムナゲクロサルハムシ (18 exs., イヌツゲ).
10. *Colasposoma dauricum* Mannerheim イモサルハムシ (4 exs., コヒルガオ).
11. *Colposcelis signata* (Motschulsky) ヒメキバネサルハムシ (2 exs., ヤマハギ).
12. *Demotina fasciculata* Baly マダラカサハラハムシ (4 exs., クリ).
13. *Demotina* sp. (1 ex.).
14. *Hyperaxis fasciata* (Baly) クロオビカサハラハムシ (1 ex.).
15. *Lypesthes ater* (Motschulsky) コフキサルハムシ (1 ex., オニグルミ).
16. *Scelodonta lewisii* Baly ドウガネサルハムシ (1 ex., ツタ).
17. *Trichochrysea japona* (Motschulsky) トビサルハムシ (1 ex., クリ).

### Lamprosominae ツヤハムシ亜科

18. *Oomorphoides cupreatus* (Baly) ツヤハムシ (18 exs., タラノキ).
19. *Oomorphoides nigrocoeruleus* (Baly) オオツヤハムシ (1 ex., キヅタ).
20. *Oomorphus japonus* Jacoby ヒメツヤハムシ (1 ex., ヨモギ).

### Chrysomelinae ハムシ亜科

21. *Gastrolina depressa* Baly クルミヒラタハムシ (2 exs., オニグルミ).
22. *Gonioctena rubripennis* Baly フジハムシ (25 exs., ノダフジ).
- 22'. *Gonioctena rubripennis* f. *plagipennis* Achard (1 ex., ノダフジ).
23. *Plagioderma versicolora distincta* Baly ヤナギルリハムシ (8 exs., ヤナギの一種).

Galerucinae ヒゲナガハムシ亜科

24. *Arthrotus niger* Motschulsky カワリヒゲナガハムシ (8 exs., ノブドウ).
25. *Atrachya menetriesi* f. *discrepans* Baly ウリハムシモドキ (1 ex., オオバコ).
26. *Aulacophora femoralis* (Motschulsky) ウリハムシ (2 exs., キウリ).
27. *Aulacophora nigripennis* Motschulsky クロウリハムシ (1 ex., カラスウリ).
28. *Calomicrus cyaneus* (Jacoby) ハラグロヒメハムシ (11 exs., センニンソウ).
29. *Exosoma chujoi* (Nakane) ニセキバラルリヒメハムシ (2 exs., センニンソウ).
30. *Exosoma flaviventre* (Motschulsky) キバラルリヒメハムシ (1 ex., イヌツゲ *Ilex crenata* Thunbergの花).
31. *Fleutiauxia armata* (Baly) クワハムシ (3 exs., クワ).
32. *Galerucella vittaticollis* (Baly) イチゴハムシ (1 ex., ミゾソバ).
33. *Monolepta dichrorum* Harold ホタルハムシ (2 exs., シロツメクサ).
34. *Paraluperodes nigrobilineatus* (Motschulsky) フタスジヒメハムシ (1 ex., ダイズ).
35. *Paridea angulicollis* (Motschulsky) アトボンハムシ (1 ex., アマチャヅル).
36. *Pyrrhalta esakii* Kimoto ブチヒゲウスバハムシ (1 ex., ガマズミ).

Alticinae ノミハムシ亜科

37. *Altica caerulesens* (Baly) ヒメカミナリハムシ (8 exs., エノキグサ).
38. *Altica circaeae* Ohno ミズタマソウカミナリハムシ (4 exs., ミズタマソウ).
39. *Altica cirsicola* Ohno アザミカミナリハムシ (17 exs., アザミの一種).
40. *Altica fragariae* (Nakane) イチゴカミナリハムシ (3 exs., オヘビイチゴ).
41. *Altica oleracea* (Linné) ホソカミナリハムシ (1 ex., ミズタマソウ).
42. *Altica viridicyanea* (Baly) コカミナリハムシ (1 ex., ゲンノショウコ).
43. *Aphthona perminuta* Baly ツブノミハムシ (1 ex.).
44. *Aphthona strigosa* Baly サメハダツブノミハムシ (19 exs., アカメガシワ).
45. *Aphthonaltica angustata* (Baly) ニセカミナリ

ハムシ (2 exs., アケビ).

46. *Argopus balyi* Harold オオキイロマルノミハムシ (2 exs., ボタンヅル).
47. *Argopus nigritarsis* (Gebler) オオアカマルノミハムシ (1 ex., センニンソウ).
48. *Argopus punctipennis* (Motschulsky) キイロマルノミハムシ (幼虫 5 exs., アザミの一種).
49. *Argopus unicolor* Motschulsky ウスイロマルノミハムシ (新称) (3 exs., ボタンヅル *Clematis apiifolia* DC.).
50. *Chaetocnema concinnicollis* (Baly) ヒメドウガネノミハムシ (3 exs., メヒジワ).
51. *Hemipyxis flavipennis* (Baly) キバナマルノミハムシ (3 exs., イボタ).
52. *Hemipyxis plagioderoides* (Motschulsky) ヒゲナガルリマルノミハムシ (3 exs., ムラサキシキブ).
53. *Hermaeophaga adamsii* Baly ヒメトビハムシ (14 exs., エノキグサ).
54. *Lipromima minuta* (Jacoby) サンゲトビハムシ (3 exs., スルデ).
55. *Longitarsus amicus* (Baly) ヨモギアシナガトビハムシ (2 exs., ヨモギ).
56. *Longitarsus lewisii* (Baly) オオバコアシナガトビハムシ (1 ex., オオバコ).
57. *Longitarsus nipponensis* Csiki ハツカアシナガトビハムシ (5 exs., ウツボグサ *Prunella vulgaris asiatica* Hara).
58. *Longitarsus quadraticollis* Jacoby ムラサキシキブアシナガトビハムシ (2 exs., ムラサキシキブ).
59. *Longitarsus* sp. (10 exs., ハナイバナ, オオルリソウ).
60. *Luperomorpha funesta* (Baly) クワノミハムシ (8 exs.).
61. *Luperomorpha tenebrosa* (Jacoby) キアシノミハムシ (8 exs., ノダフジ).
62. *Manobia lewisi* Jacoby シダノミハムシ (改称) (34 exs., ジュウモンジシダ *Polystichum tripterum* Plesl, ミゾシダ *Leptogramma totta* J. Smith, オオベニシダ *Dryopteris hondoensis* Koidzumi, イタチンダ *D. varia* O. Kuntze).
63. *Mantura fulvipes* Jacoby カタバミノミハムシ (1 ex., タチカタバミ).
64. *Ogloblinia flavicornis* (Baly) ウスグロチビカミナリハムシ (2 exs., カミエビ).
65. *Phyllotreta striolata* (Fabricius) キスジノミハムシ (11 exs., キャベツ, ダイコン).
66. *Pseudodera xanthospila* Baly フタホンオオノミ

ハムシ (1 ex., サルトトリイバラ).

67. *Pseudoliprus hirtus hirtus* (Baly) クビホソトビハムシ (17 exs., ツタ, ノブドウ, サンカクヅル *Vitis flexuosa* Thunberg).
68. *Psylliodes angusticollis* Baly ナスノミハムシ (21exs., ナス, トマト).
69. *Psylliodes punctifrons* Baly ナノミハムシ (2 exs., ナタネ).
70. *Psylliodes subrugosa* Jacoby ヒメルリナガスネトビハムシ (1 ex., ダイコン).
71. *Sphaeroderma akebiae* Ohno アケビタマノミハムシ (5 exs., アケビ).
72. *Sphaeroderma apicale* Baly ツマキタマノミハムシ (1 ex., ススキ).
73. *Sphaeroderma balyi* Jacoby フキタマノミハムシ (1 ex., フキ).
74. *Sphaeroderma chujoi* Ohno ボタンヅルタマノミハムシ (8 exs., ボタンヅル).
- 74'. *Sphaeroderma chujoi* f. *pseudoplacidum* Ohno (1 ex., ボタンヅル).
75. *Sphaeroderma fuscicorne* Baly センニンソウタマノミハムシ (18 exs., センニンソウ).
76. *Sphaeroderma japana* Baly ツユクサタマノミハムシ (1 ex., ツユクサ).
77. *Trachyaphthona lewisi* (Jacoby) キイロヒラタノミハムシ (3 exs., ガマズミ).
78. *Trachyaphthona sordida* (Baly) ヒゲナガヒラタノミハムシ (3 exs., ヘクソカズラ).

#### Cassidinae カメノコハムシ亜科

79. *Aspidomorpha transparipennis* (Motschulsky) スキバジンガサハムシ (1 ex., コヒルガオ).
- 79'. *Aspidomorpha transparipennis* f. *elliptica* Gorham (1 ex., コヒルガオ).
80. *Cassida japana* Baly イノコズチカメノコハムシ (1 ex., イノコズチ).
81. *Cassida nebulosa* Linné カメノコハムシ (1 ex., アカザ).
82. *Cassida sigillata* (Gorham) イカリヒメジンガサハムシ (6 exs., アキチヨウジ).
83. *Cassida versicolor* f. *crucifera* Kraatz セモンジンガサハムシ (1 ex., ヤマザクラ).
84. *Cassida vespertina* Boheman コガタカメノコハムシ (4 exs., ボタンヅル).
85. *Thlaspidia biramosa japonica* Spaeth イチモンジカメノコハムシ (4 exs., ムラサキシキブ).

## II. 三濃山のハムシ相概観

ここに記録できたハムシは全部で85種となったが、この数は1日の調査で得た種類数としては最高に近い数である。筆者が好期に採集調査をした場合、普通1日で、その地に生息するハムシの1/3程度が得られるので、この数字が適用できるとすれば、三濃山には250種前後のハムシを産することになる。日本産ハムシの総数が600種余であることを考えれば、この地のハムシ相がいかに豊富であるか想像できるであろう。小さな山でありながら、三濃山のハムシ相がこのように豊かである理由としては、この地の環境が多様で、植物の種類が豊富である点を挙げるができるかと思う。将来、本格的調査が望まれる地域の1つである。

ところで、今回の調査で確認できたハムシは、一応85種に達してはいるが、これだけの資料ではなおこの地のハムシ相を論じるに充分ではない。したがって、詳細は今後の調査にまつことにし、ここでは気のついた2, 3の点についてだけかんたんに触れておくことにする。

### 1. ハムシ相構成要素

三濃山のハムシ相構成種は、北海道から九州にかけて広く分布する普通種がその大部分を占めているが、本州北端までで北海道に達していないもの (*Hemipyxis flavipennis*, *Sphaeroderma chujoi*, *Cassida vespertina*, *Thlaspidia biramosa japonica* ほど)、東京付近を東北限とするもの (*Hyperaxis fasciata*, *Altica fragariae*, *Altica viridicyanea*, *Aphthona strigosa*, *Lipromima minuta*, *Mantura fulvipes* など)、伊豆半島付近を東限とするもの (*Basilepta hirticolle*, *Argopus nigritarsis*, *Ogloblinia flavicornis*, *Cassida versicolor* f. *crucifera* など) などがあり、さらに *Pseudoliprus hirtus hirtus* のように兵庫県中部を東限とするもの、また *Manobia lewisi* のように、九州以北では三濃山以外から未知のものなどがあり、中部および南部支那系の要素がかなり多く浸透し、西南日本的色彩がかなり強いように感じられる。

### 2. 興味あるハムシ

*Oomorphoides cupreatus*: 本種にはドウガネ色をした原型の他に、青色をした *yuasai* と呼ばれる型がある。本邦では両型の混棲する所と原型だけの所とがあるが、三濃山には *yuasai* は分布していないらしく、18頭採集した本種はすべて原型であった。

*Gonioctena rubripennis*: 本種には翅鞘に黒条の現われる f. *plagipennis* があり、中国地方 (四国の一部を含む) から関東南部にかけて原型に混って分布しているが、三濃山では26頭採集した中に、この型は僅か1頭得られたただけであった。

*Sphaeroderma fuscicorne* と *S. chujoi*: 両種とも原 (以下 p. 362へ)

(以下 p. 215より)

型は全体黄褐色であるが、それぞれに翅鞘の黒くなった f. *placidum* と f. *pseudoplacidum* なる型が知られている。これらの型も原型と混棲する場合と、しない場合とがあるが、三濃山では *fuscicorne* は原型のみ、*chujoi* の方は両型が混棲、その割合は原型 8 に対し *pseudoplacidum* 1 であった。

*Basilepta fulvipes*: 本種には種々の色彩型が知られているが、三濃山では原型 88 に対し、f. *atripes* 75 の割合で得られた。*atripes* は中国地方から南関東（東北地

方にも部分的に分布する）かけて見られる型であるが、当地ではかなり高い混棲率を示していた。

なお、上に挙げた色彩的多型種の他に、*Cassida sigillata*、*Manobia lewisi* などの多産すること、また、*Longitarsus nipponensis* の産すること（本州における唯一の産地）、*Pseudoliprus hirtus hirtus* の産すること（兵庫県東部以東、北海道にかけては別亜種 *P. hirtus flaviceps* Ohno を産する）など興味深い事実がある。